

科目名	ビジネス実務総論		担当者名	木下節代(キノシタセツヨ)	
開講年次	1	開講時期	前期	クラス	
授業形態	講義	履修方法	選択	単位数	2
ナンバリング	D1010	該当DP	DP2,DP3	実務経験	
授業概要	<p>現代社会は、高度情報化をはじめ、グローバル化、環境問題、資源問題、少子高齢化など大きな変革の時を迎えています。授業では、ビジネスの基本について理解すると共に、現代社会のこのような変革に視野を広げて、急速に変化しつつある組織やビジネスを取り巻く環境を見つめ直していきたいと考えます。そして今、どのような知識や技能が必要とされているのか、どのようなビジネス実務能力を身に付けていけばよいのかを学んでいきたいと思ひます。</p>				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. ビジネスをとりまく環境について分かるようになる。 2. ビジネスの基本的な考え方が理解できるようになる。 3. ビジネス実務における自己のあり方について考える基礎ができる。 				
授業計画	回	授業内容		授業外学習（内容と時間）	
	1	はじめに ビジネスとは		復習、課題の提出	60分
	2	ビジネス環境(1) 経済グローバル化		復習、課題の提出	60分
	3	ビジネス環境(2) 高度情報化		復習、課題の提出	60分
	4	ビジネス環境(3) 地球環境問題		復習、課題の提出	60分
	5	ビジネス環境(4) 少子・高齢化		復習、課題の提出	60分
	6	ビジネス環境(5) SDGs		復習、課題の提出	60分
	7	ビジネス現場(1) 日本的雇用システム		復習、課題の提出	60分
	8	ビジネス現場(2) ワークスタイルの変化		復習、課題の提出	60分
	9	ビジネス実務の基本(1) ビジネス実務の基礎		復習、課題の提出	60分
	10	ビジネス実務の基本(2) 仕事の進め方		復習、課題の提出	60分
	11	ビジネス実務の基本(3) サービス活動と表現活動		復習、課題の提出	60分
	12	ビジネス実務の基本(4) 情報活用と組織活動		復習、課題の提出	60分
	13	ビジネス実務の活動(1) オペレーション活動とマーケティング活動		復習、課題の提出	60分
	14	ビジネス実務の活動(2) キャリア形成とコストパフォーマンス		復習、課題の提出	60分
	15	これからのビジネス実務		復習、課題の提出	60分
教科書	毎回、プリントを配布します。				
参考書	『ビジネス実務総論一付加価値創造のための基礎実務論一』 全国大学実務教育協会 編集 紀伊國屋書店				
成績評価	方法	割合	備考		
	提出物・課題	30%	期限を守って提出して下さい。評価して、返却します。		
	授業態度	20%	授業に熱心に耳を傾け、プリントへの記入を行なって下さい。		
	レポート	20%	期限を守って提出して下さい。返却しません。		
	期末試験	30%	筆記試験。返却しません。		
欠席・遅刻・早退		欠席-2点、遅刻・早退-1点、遅刻・早退3回で1回欠席。			
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・「情報処理士」、「ビジネス実務士」の資格を取得するための必修科目です。 ・欠席や遅刻をせずに授業に参加して下さい。 ・授業では毎回プリントを配布します。授業後には、配布したプリントなどで、要点を確認して下さい。 ・ビジネスの実際を把握するために、社会で起こっているさまざまな出来事に関心を持ち、新聞やニュースに目を通すなど、自分と社会、ビジネスの関わりを常に考える姿勢を持って下さい。 				
オフィスアワー	火曜日 13:00～13:40		メールアドレス	kinoshita@orioaishin.ac.jp	